関連事業所のご案内

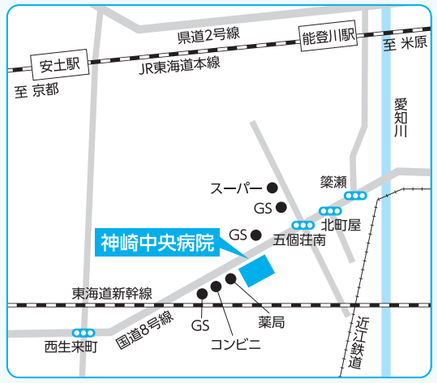
同グループに介護老人保健施設、エスペラル近江八幡を有しており、退院後も充実の体制でフォロー致します。介護・看護不安についてお気軽にご相談ください。

●介護老人保健施設エスペラル近江八幡

〒523-0071 滋賀県近江八幡市大房町 1002 番地 1
TEL　0748-32-1165　FAX　0748-32-1190
https://esp.iseikaihp.com/fcl/esp-omi/outline.html

交通のご案内

ＪＲ能登川駅、ＪＲ近江八幡駅、ＪＲ安土駅、
近江鉄道八日市駅、近江鉄道五個荘駅から
無料循環バスをご利用して頂けます。



お問い合わせ

入院相談や病院見学をご希望の際は、
地域医療連携室までお問い合わせください。

地域医療連携室
FAX（直通）0748-48-5722
E-mail　chiiki@kanzakihp.com

イメージキャラクター
オランくん

イメージキャラクター
ウータンちゃん

医療法人医誠会
神崎中央病院
Medical Corporation ISEIKAI

〒529-1445　滋賀県東近江市五個荘清水鼻町 95
TEL:0748-48-5555　FAX:0748-48-5556
E-mail　info@kanzakihp.com　URL　http://kanzakihp.com

回復期リハビリテーション病棟

ご案内

明日の健康と幸せを見つめ、地域に“信頼の医療”で貢献します。

医療法人医誠会
神崎中央病院
Medical Corporation ISEIKAI

医療法人医誠会 神崎中央病院

自然に恵まれた心安らぐ好環境の中、人々の医療・保健・福祉ニーズに応える中核病院として、地域の総合医療体制の一翼を担う神崎中央病院。「あくまで中心は患者さん」をコンセプトに、最新の医療設備と専門スタッフの充実を図りながら、確かな診断、暖かい治療、優しい看護に取り組んでいます。

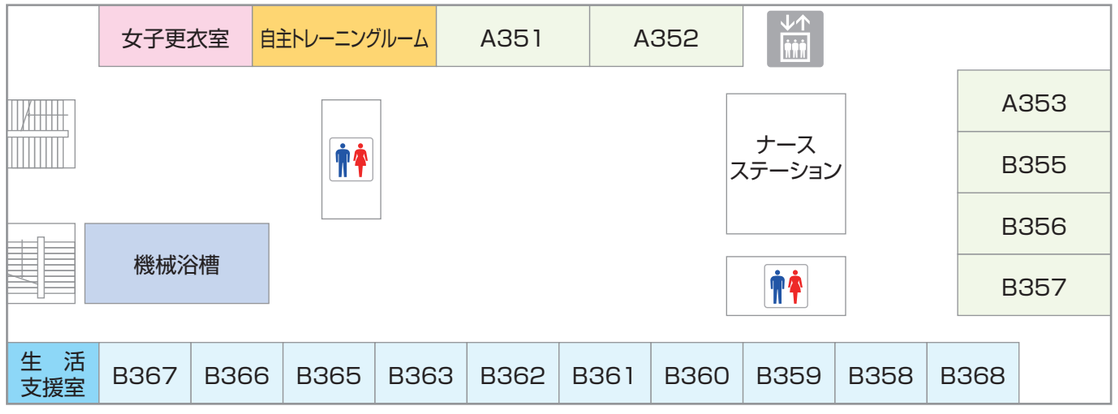
病院概要

名　　称	医療法人医誠会　神崎中央病院
所 在 地	〒529-1445 滋賀県東近江市五個荘清水鼻町 95 番地
開 設 者	医療法人医誠会 理事長　谷　幸治
病 院 長	有吉 秀男
病　　床	400 床 回復期リハビリテーション病棟 32 床（3B病棟）
診療科目	内科、外科、整形外科、人工透析内科、リハビリテーション科

病院内配置図

	本館		新館		
5F	5 病棟			リハビリ室	
4F	4A病棟		4B病棟		
3F	人工透析室	3A病棟	3B病棟	自主トレーニングルーム	生活支援室
2F	2A病棟		2B病棟		
1F	外来・薬局・放射線科・検査科	リハビリ室	1 病棟	言語聴覚室	

3B 病棟　部屋数：個室 10 床（B358 ～ B368）、多床室 6 床（A351 ～ A353、B355 ～ B357）



当院の回復期リハビリテーション病棟の特徴

- リハビリは１日２単位以上、患者さんにあわせて１日１～３時間のリハビリを行っています。
- リハビリは、日、祝日をふくめた 365 日を担当制で行っています。
- 排泄はトイレへ誘導し、オムツは極力使用しないよう支援します。
- 日中は普段着で過ごし、更衣は朝夕行えるように支援します。
- 退院後の患者さんの身体状況に応じた生活場面での役割づくりや、趣味・生き甲斐づくりを提案します。
- グループ施設の介護老人保健施設エスペラル近江八幡などグループ内外の事業所と連携した支援を提供します。
- 高次脳機能障害を有する患者さんも積極的に受入れています。
- 復職支援を希望される患者さんも積極的に受け入れています。

治療対象疾患

回復期リハビリテーション病棟の対象となる疾患名	入院上限期間
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、クモ膜下出血シャント手術後、急性脳症、脳炎、脳腫瘍、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態または、義肢装着訓練を要する状態	150 日以内
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頚髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180 日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症または手術後の状態	90 日以内
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	
股関節または膝関節の置換術後の状態（損傷後 1 ヶ月以内）	
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態	60 日以内

透析患者さんの対応について

当院では、回復期リハビリテーションを必要とされている透析導入患者さんの入院も受け入れています。当院３階の人工透析室で維持透析を受けながら患者さんの状態に応じたリハビリテーションプログラムを作成します。詳しくは地域医療連携室までお問い合わせください。

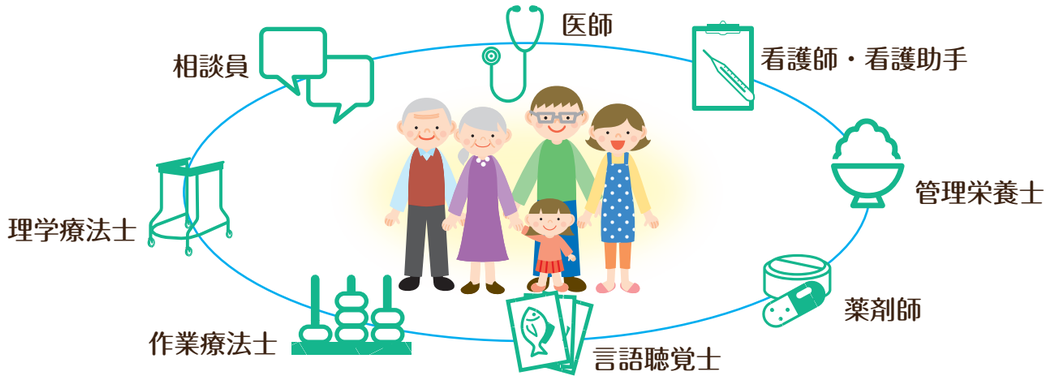
チーム医療でサポート

回復期は集中的なリハビリテーションによって最も機能回復に期待ができる時期です。良質な入院医療サービスを提供するために、専門知識と技術を持った医療スタッフがチームを組んで ADL（日常生活動作）向上や家庭復帰に向けて支援します。

各医療専門職がチームを組んで、食事、排泄、着替え、歩行、言語コミュニケーション、入浴など日常生活動作を身につけるための支援を行います。
病棟のケアに加えて、リハビリ訓練室では、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）により、個々の症状に応じた集中的なリハビリが実施されます。

自主トレーニングルーム

医師、看護師、介護士、薬剤師、ソーシャルワーカーなどが一つのチームを構成し、退院まで援助していきます。



■看護師・看護助手
起床から始まる日常生活動作（整容、更衣、トイレ、食事、入浴など）の手伝いや、患者さんの体調管理、身の回りのお世話をします。

■薬剤師
患者さん一人ひとりに応じたお薬の説明を行い、疑問にお答えし、内服管理法を提案します。

■管理栄養士
医師の指導のもと、生活習慣、食習慣、嗜好、体の具合を考慮して、栄養指導を行います。

■相談員
患者さん・ご家族、担当ケアマネジャー、当院スタッフ間の調整にあたります。また、障害認定や介護保険等の手続き、治療費、転院や施設入所などの相談もお受けいたします。

理学療法士

PT

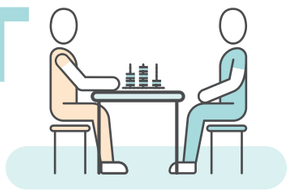
Physical Therapist

「起き上がり」「立ち上がり」「移乗」「歩行」などの生活に必要な基本動作能力の回復を図るために、運動療法、物理療法、動作訓練などのリハビリを行います。また、能力障害が残ったときには、基本的動作や日常生活活動を改善するための指導、福祉用具の選定や住宅改修・環境調整も提案します。

リハビリテーション室

作業療法士

OT



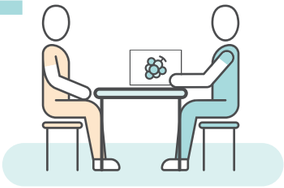
Occupational Therapist

主に手や腕を中心とした身体機能の改善、食事やトイレ動作などの日常生活動作のリハビリなど、より自立した生活に向けた応用的動作能力や社会的適応能力の回復を図ります。また、料理や趣味の獲得など退院後も活動的な生活を送ることができるよう配慮していきます。

リハビリテーション室

言語聴覚士

ST



Speech-Language-Hearing Therapist

言葉が出てこない（失語症）、呂律が回らない（構音障害）、ご飯が飲み込みにくい（嚥下障害）といった、主としてコミュニケーション機能の低下に対して、機能の獲得や維持・向上を図り、生活の質の向上を支援します。

言語聴覚室

入院から退院までの流れ

患者さん・ご家族　　当院回復期リハ

イメージキャラクター
ウータンちゃん

急性期

急性期

回復期

入院日

お約束の時間までに 1 階受付にお越しください。

住宅訪問調査

生活状況に応じたリハビリを実施するため入院日より1～2週間を目途にセラピストが患者さんの住宅を訪問します。

カンファレンス

医師、看護師、セラピスト、栄養士や相談員でリハビリの進行状況について定期的に話し合いの場を設けています。

中間カンファレンス

リハビリの進行状況や退院の目標等をご家族にも参加していただき、話し合いを行います。

住宅訪問調査（指導）

セラピストが住宅を訪問して具体的な介助方法の指導、家屋の改修、介護用品の提案など退院前の環境調整を行います。

試験外出・外泊

必要に応じて主治医の許可のもと、入院中に外出・外泊を行っていただきます。患者さんが自宅でできること、できないことをご本人だけでなく、ご家族にも状態を把握していただくことが目的です。

退院前カンファレンス

ご家族、ケアマネジャー、医師、看護師、セラピスト等で退院前に話し合いの場を設け、退院後に利用する支援サービスの確認や退院日の決定を行います。

退院

※介護認定・区分変更の申請についてはリハビリの状況等を踏まえて検討させていただきますので担当相談員に一度ご相談ください。

「リハビリテーション」と「生活の場」としての病棟

病棟で過ごす患者さんの1日の日程

リハビリテーションの時間だけでなく、起床は起居動作練習、
洗顔は整容動作練習といったように、
病棟での生活すべてが、退院後の生活を想定した時間となります。

午前

起床・洗顔・更衣
朝食
更衣・体調チェック
入浴・リハビリテーション
昼食

午後

レクリエーション
体調チェック・リハビリテーション
更衣・夕食
歯磨き・就寝準備・更衣
就寝

- 食事、入浴、排泄など日常生活の援助をしています。
- 口腔ケア、排泄介助、おむつ交換、体位交換、痰吸引など適宜行っています。
- 1日の日程の内容は日によって変わる時があります。
- 外出・外泊の際は担当医の許可が必要になります。必ず看護師や医師にご相談ください。

地域医療連携室について

医療費、介護保険、福祉制度などのご利用相談は 1 階地域医療連携室にて相談員が対応致します。

- 地域医療連携室　　担当相談員は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿です

ご不明なことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

相談受付

月曜日～金曜日　8:30 ～ 17:00
（土曜日・日曜日・祝日は休み）